

## 65 歳以上の患者の入院早期の栄養アセスメント実施割合

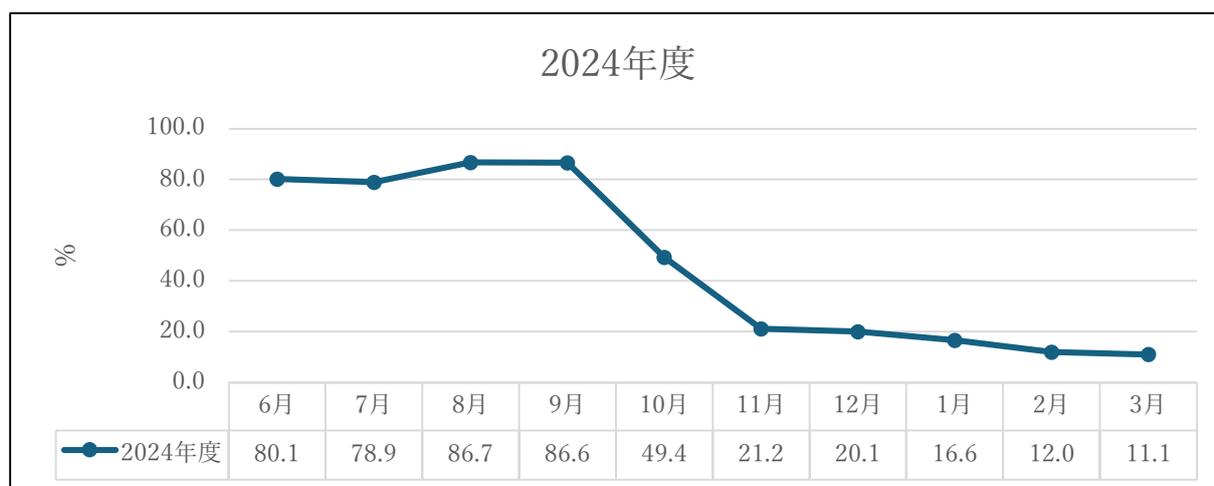
### 【指標の定義】

分子：分母のうち、入院 3 日目までに栄養ケアアセスメントが行われたことがカルテに記載された患者数

分母：65 歳以上の退院患者数

単位：%

### 【当院の実績】



※2024年6月から集計開始となったデータです。

### 【指標の説明】

2024年10月8日以降、産業医科大学病院では全入院患者さんに対する栄養管理計画書作成する運用を廃止し、栄養スクリーニング（MST）の合計スコア2点以上または特別治療食を提供している患者さんのみ栄養管理計画書を作成しております。

本運用への栄養管理体制を変更したことにより、65歳以上の入院早期の栄養アセスメントの実施割合が減少しております。本運用変更の背景としては、令和6年度診療報酬改定において入院時の栄養管理体制「標準的な栄養スクリーニングを含む栄養評価の実施」が明確化され、運用を変更しております。しかし、特定共同指導及び病院機能評価等において、栄養管理計画書を作成していない患者さんの対応だけでなく、医師、看護師、管理栄養士の3職種における周知不足等も生じ、入力及び作成漏れ等も存在しております。

これらのことから、令和7年度の栄養部運営委員会において、栄養スクリーニングの廃止及び全入院患者さんへの栄養管理計画書作成への栄養管理体制の再構築も踏まえて対応してまいります。